

目指す子ども像

『自己実現に向けて、協働的に学び、粘り強く挑戦する子の育成』～9年間を通した系統性ある取組～

重点目標

（１）自己実現するための基礎学力・思考力育成 （２）社会性・協調性を持った自律した児童・生徒の育成

本年度の方針

（１）基礎学力を定着させ、自律的に学習できるような児童・生徒を育成するようにする （２）規範意識を醸成し、自律した児童・児童・生徒を育成するようにする

質問項目	
確かな学力	① 学校の勉強はわかりますか。
	② 自分の意見や考えを話すことができていますか。
	③ 人の意見や考えをしっかりときくことができていますか。
	④ 進んで本を読むことができていますか。
	⑤ 毎日、忘れ物をせずに、学習の準備をすることができていますか。
	⑥ 毎日、家庭学習をすることができていますか。
	⑦ 授業や学校生活の中でがんばったことを、先生はほめてくれますか。（児童のみ）
豊かな心・健やかな体	⑧ 学校に楽しくかようことができていますか。
	⑨ 学校では、先生や友だちから大切にされていると思いますか。
	⑩ 地域の人、先生たち、友だちに進んで気持ちのよいあいさつができていますか。
	⑪ 早寝・早起きをしたり、朝ごはんをきちんと食べたりしていますか。
	⑫ 自分にはよいところがあると思いますか。
	⑬ 難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していますか。
	⑭ 学校のきまりや約束を守ることができていますか。
学校・家庭・地域との連携	⑮ 自分から進んでそうじや係活動ができていますか（高：掃除や係活動、委員会活動ができていますか）
	⑯ 学校からのおたよりをお家の人に見せていますか。
	⑰ わからないことや、困っていることを先生に相談することができていますか。
	⑱ お家の人に、学校でのできごとを話していますか。
	⑲ お家の人や地域の人からほめられることがありますか。
	⑳ 地域の人との交流（生活科や総合的な学習の時間のゲストティーチャー・少年補導の行事）やゲストティーチャーとの交流、PTAきょうじを楽しみにしていますか。

児 童

1	56	34		
2	45	34		
3	57	33		
4	41	32		
5	34	49		
6	61	25		
7	68	26		
8	67	25		
9	63	24		
10	59	32		
11	45	37		
12	50	34		
13	48	39		
14	47	45		
15	59	32		
16	56	28		
17	46	36		
18	60	27		
19	61	29		
20	49	36		

そう思う 大体そう思う あまり 思わない

保護者・学校運営協議会

1	29	55		
2	30	46		
3	26	53		
4	21	26		
5	17	57		
6	29	46		
7	0			
8	46	49		
9	48	46		
10	33	49		
11	29	53		
12		91	7	
13	22	48		
14	27	55		
15	23	39		
16	55	38		
17	47	47		
18	39	49		
19	46	48		
20	29	52		

そう思う 大体そう思う あまり 思わない

	そう思う		大体そう思う		あまり		思わない		分からない	
	児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人
①	56	29	34	55	7	15	3	1	0	0
②	45	30	34	46	16	21	5	2	0	0
③	57	26	33	53	7	19	2	3	0	0
④	41	21	32	26	19	39	7	14	0	0
⑤	34	17	49	57	13	17	4	9	0	0
⑥	61	29	25	46	12	19	2	7	0	0
⑦	68	／	26	／	4	／	2	／	0	／
⑧	67	46	25	49	5	2	3	4	0	0
⑨	63	48	24	46	9	5	4	1	0	0
⑩	59	33	32	49	6	15	4	3	0	0
⑪	45	29	37	53	11	14	7	4	0	0
⑫	50	91	34	7	10	2	6	0	0	0
⑬	48	22	39	48	10	29	3	1	0	0
⑭	47	27	45	55	4	16	4	2	0	0
⑮	59	23	32	39	5	30	4	8	0	0
⑯	56	55	28	38	12	6	4	1	0	0
⑰	46	47	36	47	13	4	6	2	0	0
⑱	60	39	27	49	8	11	5	1	0	0
⑲	61	46	29	48	7	4	4	2	0	0
⑳	49	29	36	52	10	15	4	4	0	0

※単位は％、／は保護者未回答項目

「確かな学力」（アンケート番号①～⑦）

R 7 年度後期と比較すると、

児童は、全体的に肯定的な回答が減少傾向があり、特に「聞くこと」については約 5 ％減少となっている。

保護者は、全体的に肯定的な回答は減少傾向にある。特に「学校の勉強がわかっていますか」の項目は、約 1 0 ％ほどの減少となっている。

【結果】

- ①「学校の勉強はわかりますか」は児童の約 9 割が肯定的な回答をしている。
- ②「自分の意見や考えを話すことができていますか」は昨年度より微増ながら児童・保護者ともに約 2 割程度が否定的な回答をしている。
- ③「人の意見や考えをしっかりときくことができていますか」は、昨年度より減少しているが、②の項目と比較すると、肯定的な回答の割合が大きい。
- ④「進んで本を読むことができていますか」は、児童・保護者ともに否定的な回答の割合が大きい。

【考察】

♪上質な授業について

児童 … 1 時間の学習の学びを実感できる振り返りが必要と考える。

学校 … 主体的な学びへの授業改善が必要と考える。

♪話す・聞くについて

聞く力を育てるとともに、自分の意見や考えを表現することに課題があり、学校の教育活動全般で対話力や対人関係スキルを育成していく。

「豊かな心・健やかな体」（アンケート番号⑧～⑮）

R 7 年度後期と比較すると、

児童は、全体的に肯定的な回答が減少傾向だが、あいさつやよいところの項目については、少し増加している。

保護者は、「難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していますか」の項目は、約 1 0 ％ほどの減少となっている。

【結果】

- ⑧「学校に楽しくかようことができていますか」や
- ⑨「学校では、先生や友だちから大切にされていると思いますか」は児童・保護者ともに約 9 割が肯定的な回答をしているものの減少している。
- ⑫「自分にはよいところがあると思いますか」は保護者はほぼ全員が「そう思う」との回答に対し、児童は約 1 5 ％が自信をもてていない。
- ⑬「難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していますか」や
- ⑮「自分から進んでそうじや係活動ができていますか」は児童の肯定的な回答に対して、保護者の肯定的な回答は低い。

【考察】

♪安全・安心な学校づくりについて

すべての教職員で子どもを見守り、さらに体制について見直す必要がある。

♪自治活動について

子どもたちが主体的に係活動、委員会活動などを計画し、新たな取組を積極的に推進し、地域・保護者にお知らせをしていく。

「学校・家庭・地域との連携」（アンケート番号⑯～⑳）

R 7 年度後期と比較すると、

児童、保護者ともに全体的に肯定的な回答が減少している項目が見られる。保護者の「お家の人に、学校のできごとを話していますか」の肯定的な回答が約 5 ％ほどの減少となっている。

【結果】

- ⑯「学校からのおたよりをお家の人に見せていますか」は、児童の肯定的な回答が約 8 割だが、持ち物や提出物の忘れが多い実態がある。
- ⑰「わからないことや、困っていることを先生に相談することができていますか」は、児童の肯定的な回答は低めである。
- ⑱「学校でのできごとを話していますか」は児童の肯定的な回答は低めである。
- ⑳「地域の人との交流やゲストティーチャーとの交流、PTA行事を楽しみにしていますか」は、児童・保護者ともに肯定的な回答が低く、児童の肯定的な回答は変わらないものの、保護者の肯定的な回答が約 1 0 ％低くなっている。

【考察】

♪保護者との連携について

「お便り・すぐる・HP」を用いて、学校の子どもたちの様子を伝える。

♪生活科・総合的な学習の時間について

地域交流・ゲストティーチャーとの探究活動を充実し、児童が主体となって計画を行うように考えていく。